

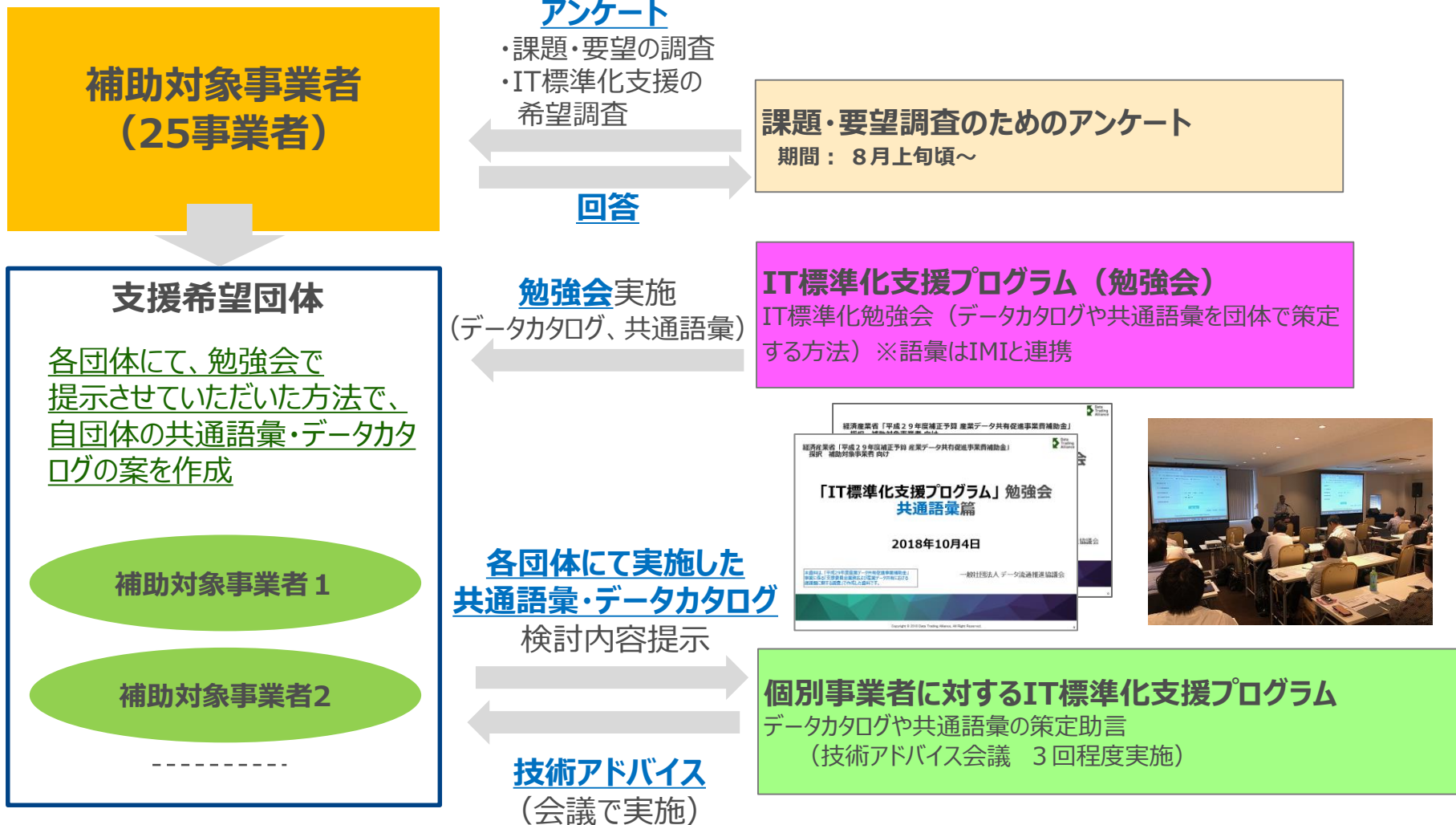
データ流通推進協議会における IMIに関わる取組

2019年2月19日

一般社団法人 データ流通推進協議会
(株式会社日立製作所
: 所属 株式会社日立コンサルティング)
山田

IT標準化支援プログラム（経済産業省「産業データ共有促進事業」）の概要

データ流通推進協議会では、補助事業者へのIT標準化に関する勉強会や個別支援を実施。データカタログや分野ごとの共通語彙の策定手順中心に支援を実施。

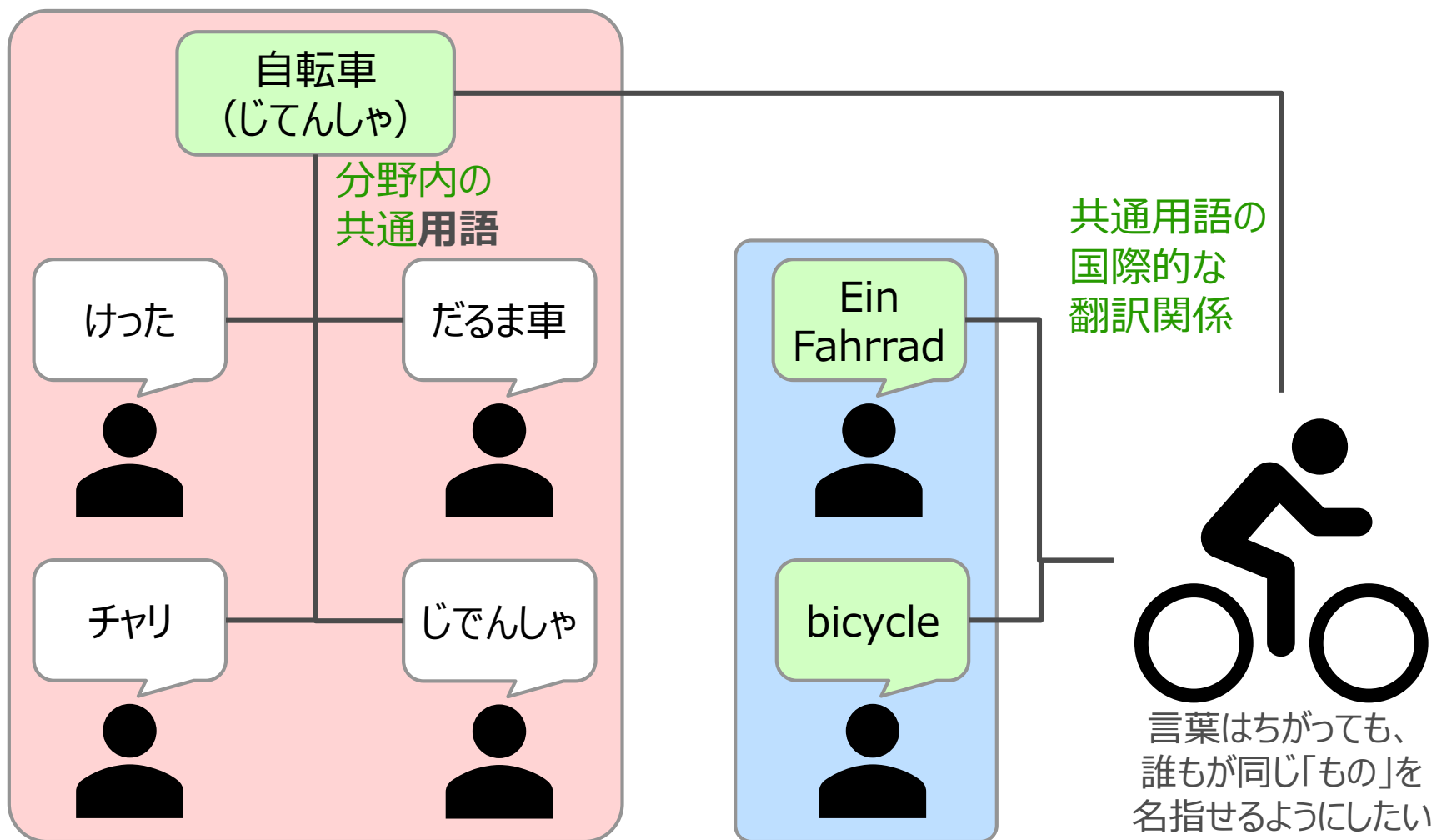


「語彙とは」というベーシックな内容から、IMIを用いた「ドメイン語彙の策定ステップ」までを整理した教材を作成

共通語彙教材 目次

1. そもそも「語彙」とは何か？
2. 「語彙」を揃える意義
3. IMI（共通語彙基盤）の概要
4. ドメイン語彙の策定（作業概要）
5. ドメイン語彙の策定 作業ステップ

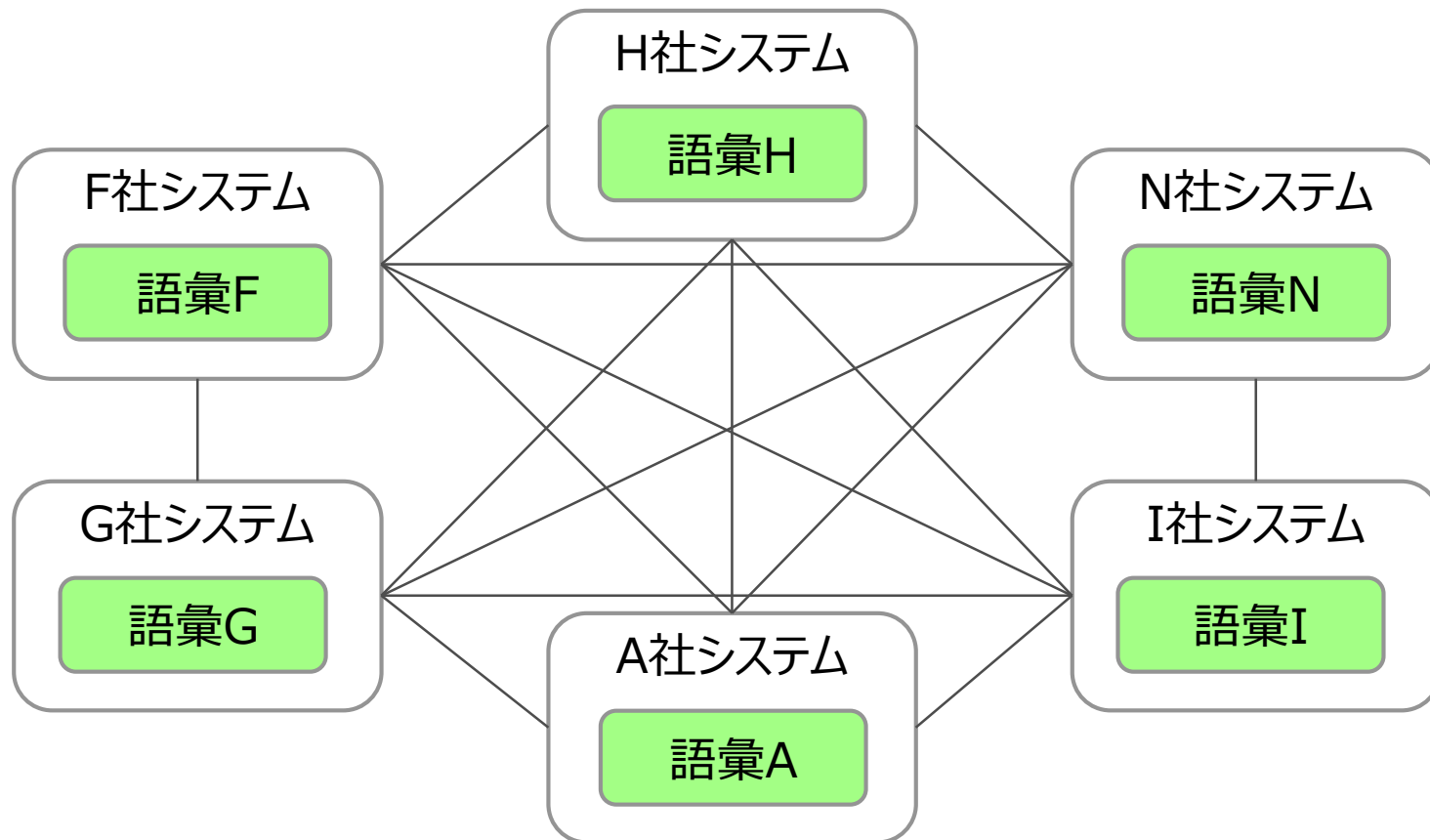
誰もが「どの語も、同じものを指す」と理解したうえで、異なる「用語」を代表する「共通用語」があれば、意味が通じる。



出典： https://sii.or.jp/datashare29r/uploads/sangyodata_kyotsugoi.pdf

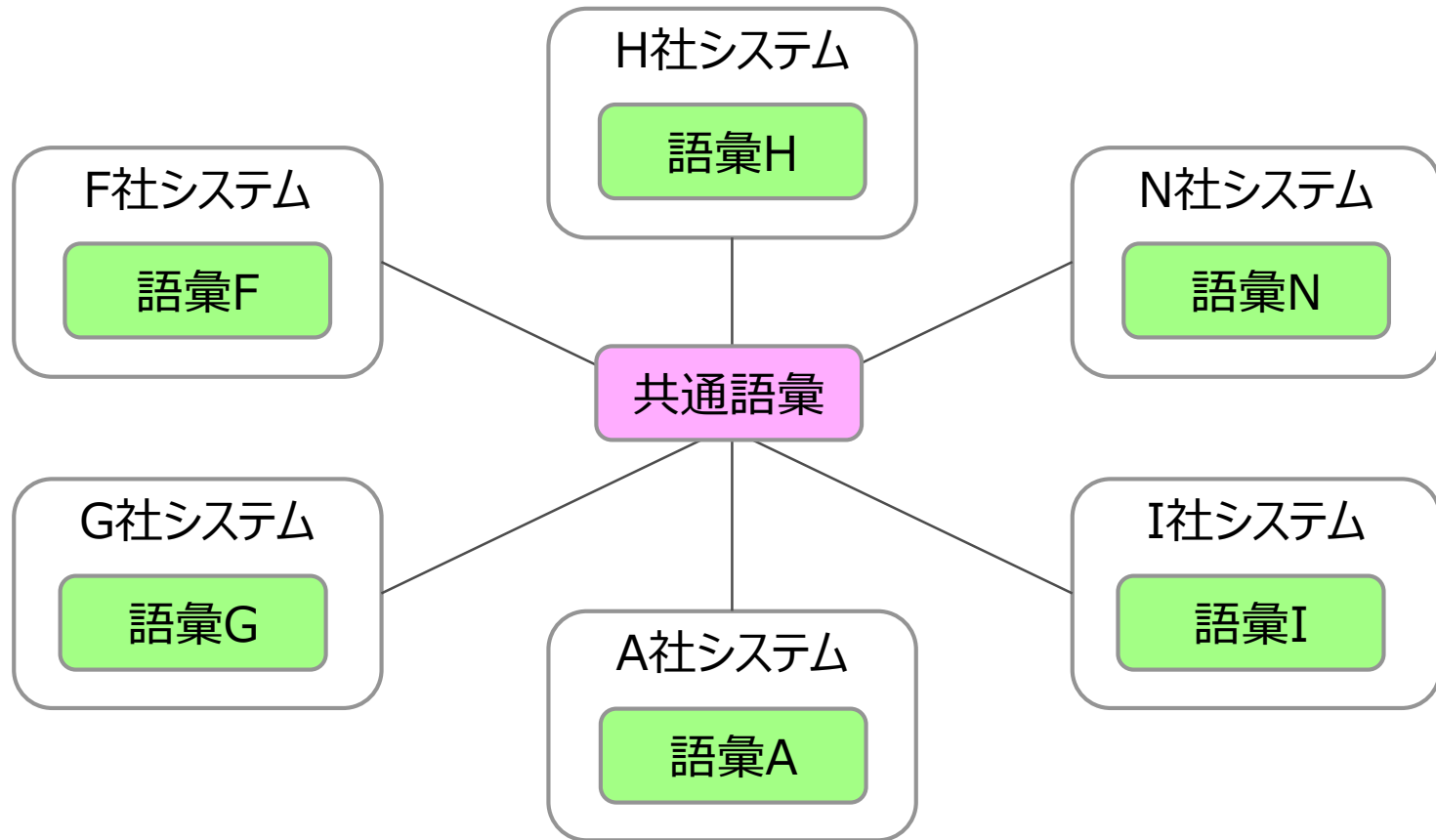
ITにおける語彙も、分野やシステムごとに異なることが多い。
語彙の異なるシステム間で、その度ごとに個別調整していると、
システムが増えれば増えるほど、膨大な「調整」が生じて非効率。

例：6社のシステムの語彙がすべて異なると、なんと15回分もの「個別調整」が必要。大いなる無駄。



データ交換「語彙」を揃える意義とは？

将来のコストが減ること



出典： https://sii.or.jp/datashare29r/uploads/sangyodata_kyotsugoi.pdf

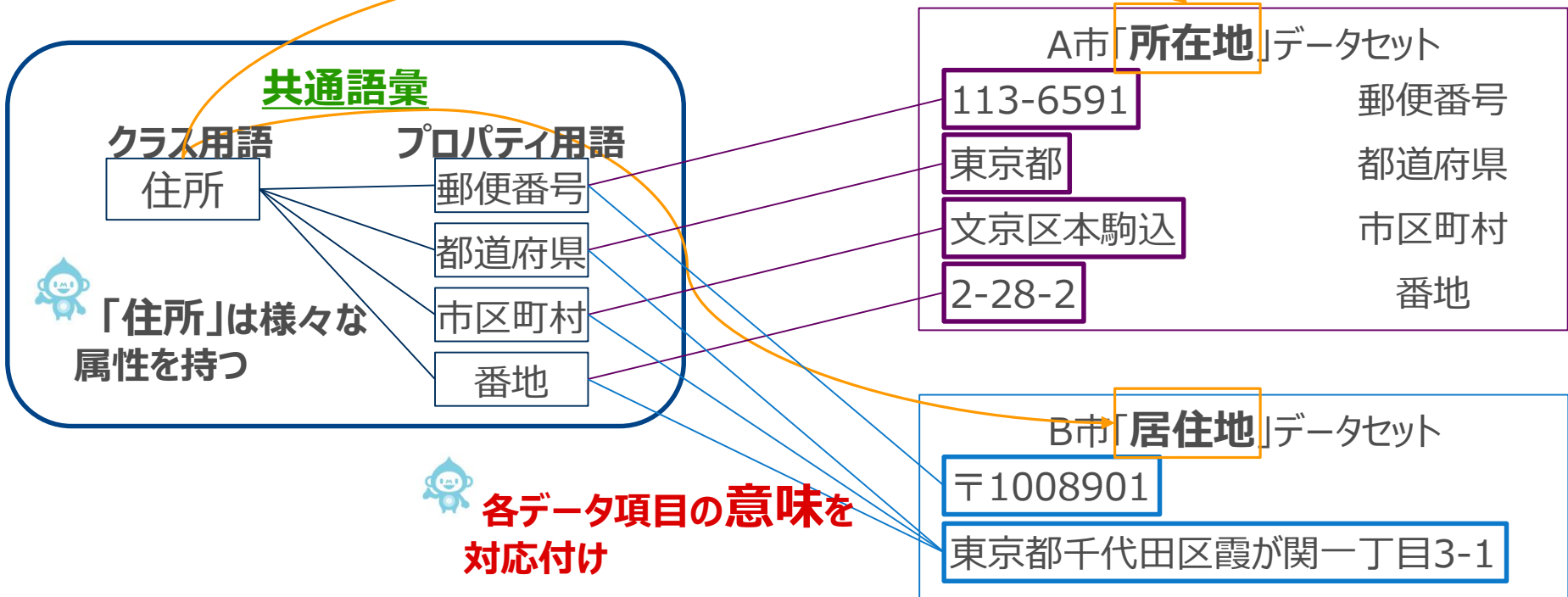
IPA IMI（共通語彙基盤）とは

- 略称：Infrastructure for Multi-layer Interoperability
- 推進委員会は経済産業省が設置し、IPAが事務局
- 内閣府「Society5.0実現に向けたデータ連携基盤」でも、他の標準化政策と合わせて重点化
- 政府の基本戦略「未来投資戦略」「統合イノベーション戦略」の具体的政策の実現手段としてとりあげられる

IMIは「意味」を揃えることを目指すもの。



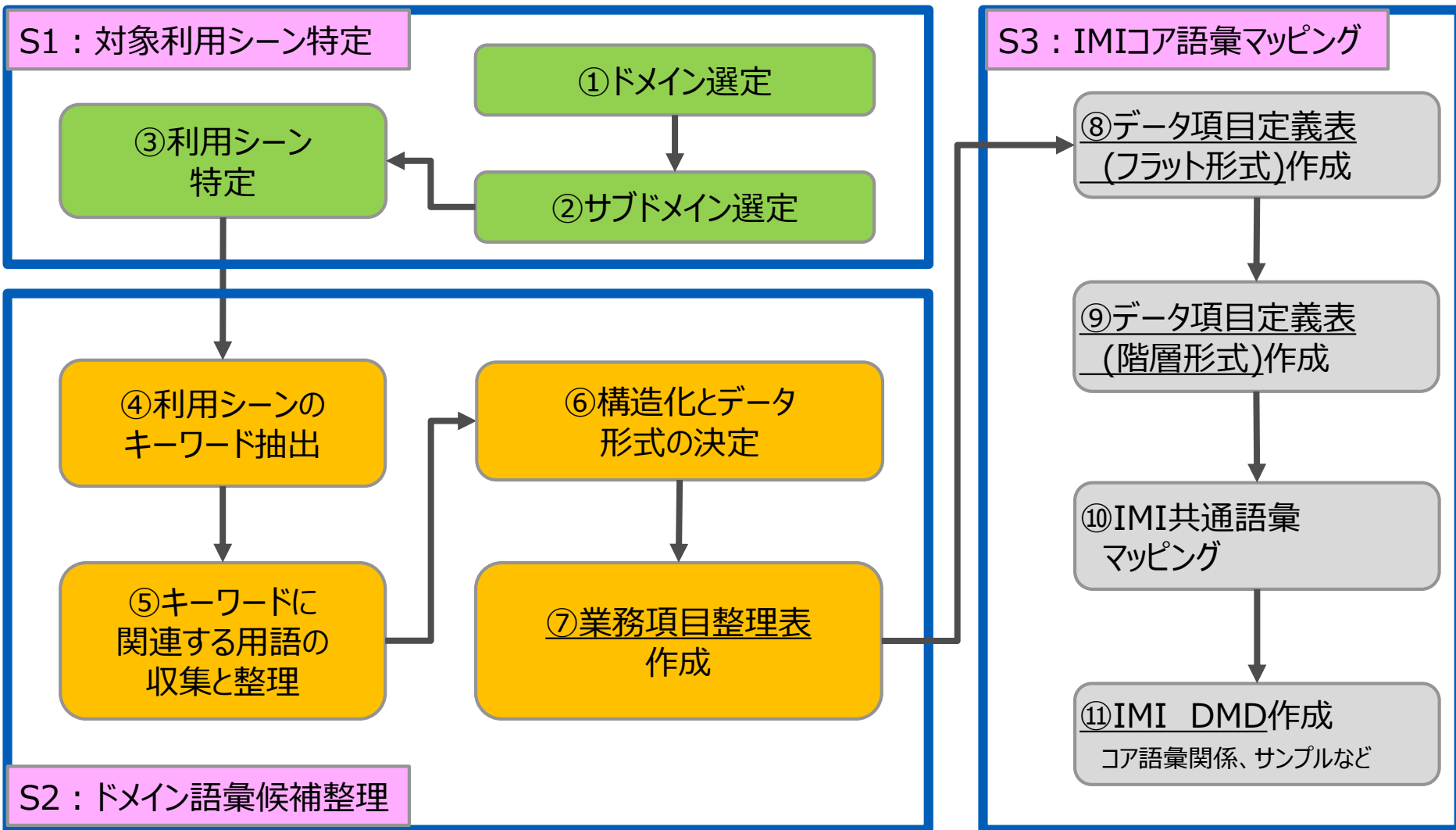
全て「住所」を表す



各データ項目の意味を
対応付け

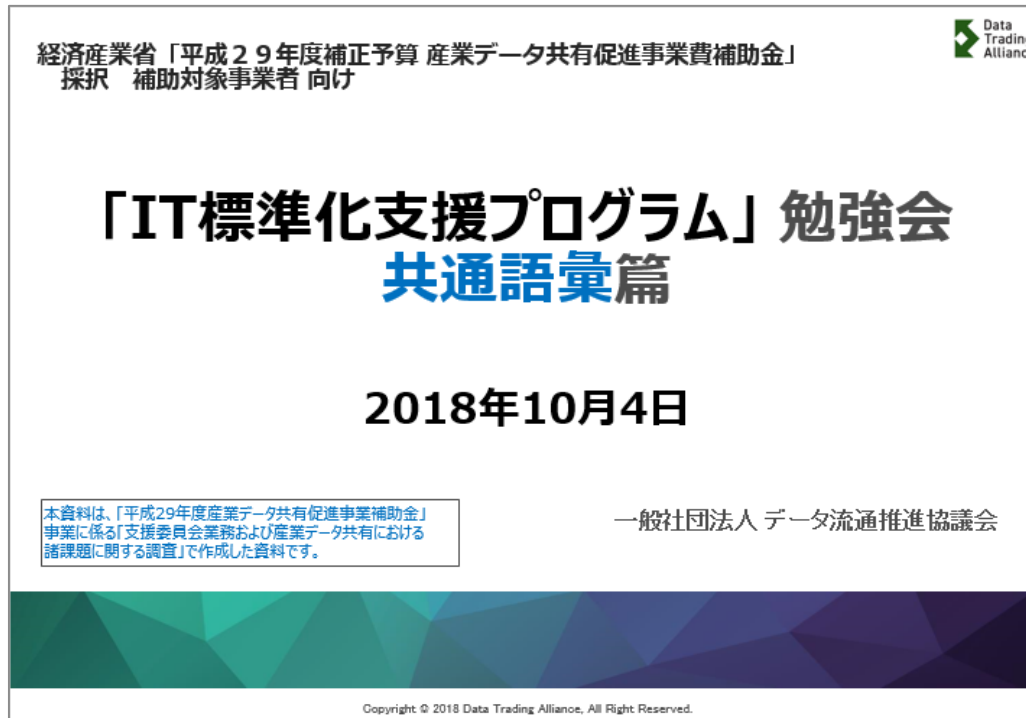
出典： https://sii.or.jp/datashare29r/uploads/sangyodata_kyotsugoi.pdf

共通語彙教材コンテンツ抜粋 (4.ドメイン語彙の策定)




SII（環境共創イニシアティブ）の 産業データ共有促進事業のHPにて公開中

https://sii.or.jp/datashare29r/uploads/sangyodata_kyotsugoi.pdf



経済産業省「平成29年度補正予算 産業データ共有促進事業費補助金」
採択 補助対象事業者 向け

 Data
Trading
Alliance

「IT標準化支援プログラム」勉強会 共通語彙篇

2018年10月4日

本資料は、「平成29年度産業データ共有促進事業補助金」
事業に係る「支援委員会業務および産業データ共有における
諸課題に関する調査」で作成した資料です。

一般社団法人 データ流通推進協議会

Copyright © 2018 Data Trading Alliance, All Right Reserved. 0